



くみはまだより



令和2年8月25日 発行：久美浜市民局（69-0716） <8月号>

マイナンバーカードの 出張申請受付中！



▲京丹後市で最初の出張申請となった葛野区。
当日は、12名の方が申請されました。



本人確認だけでなく、幅広く活用
できます。

▲マイナンバーカードのイメージ。

氏名 マイナ
住所 □□市△△町◇丁目○番地▽▽号
性別 女
生 2025年 5月24日 まで有効
電子証明書
有効期限 年 月 日
みほん
●提供先提供先【1】届死後及び心停止した死後、【2】心停止した死後のみ、【3】提供先です
（1・2で提供したくない場合は×）【心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・膵臓】
署名年月日 年 月 日 署名

久美浜町では、厚生労働大臣から委嘱を受けた38人の民生委員・児童委員が活動されています。7月20日、27日、30日の3日間、子ども未来部でも未来部、地域福祉部（高齢福祉班及び障害福祉班）の各分野で、それぞれ研修会が行われました。子ども未来部では、「子育ての現状や市の子育て支援制

市では、マイナンバーカードの申請希望者がおおむね10人以上見込まれる市内の企業や地域団体を対象に、市職員が事業所や公民館等に出張し、一括で申請を受け付けています。この制度は、市の窓口にお越しただく負担を軽減するために付いているもので、ご希望に応じて、申請に必要な写真の撮影も行います。申請から交付まで、約1か月半から2か月かかりますが、カードの準備ができ次第、再度、申請を行った場所に出張して交付させていただきます。8月4日、葛野区が、市で初めて本制度を利用し、同区公民館で出張申請が行われました。マイナンバーカードは、免許証をお持ちでない方や自主返納された方などでも、金融機関の口座開設やパスポートの新規発行、携帯電話の契約などの際に、公的な本人確認書類としてご利用いただけます。また、e-TAX（電子確定申告）等の手続きが自宅で行えたり、「マイナポイント」事業が利用できるなど、様々な場面で活用できます。出張申請の申込み方法等、詳しくは、市民課（69・0210）へお問い合わせください。



▲消費生活センターの職員による研修

久美浜町では、厚生労働大臣から委嘱を受けた38人の民生委員・児童委員が活動されています。7月20日、27日、30日の3日間、子ども未来部でも未来部、地域福祉部（高齢福祉班及び障害福祉班）の各分野で、それぞれ研修会が行われました。子ども未来部では、「子育ての現状や市の子育て支援制

久美浜町民生児童委員協議会 各部会で研修会を実施！

久美浜町では、厚生労働大臣から委嘱を受けた38人の民生委員・児童委員が活動されています。7月20日、27日、30日の3日間、子ども未来部でも未来部、地域福祉部（高齢福祉班及び障害福祉班）の各分野で、それぞれ研修会が行われました。子ども未来部では、「子育ての現状や市の子育て支援制

8月9日、久美浜町の如意寺・千日会で、山門と本堂に竹灯籠が飾られました。これは、久美浜まると実践会議が、従来「慈愛のともし火」等で使用していたLED電球を活用したもので、本来であれば千日会観光祭として、露店や花火などでにぎわいますが、今年は新型コロナウイルスの拡大防止のため、久美浜町観光協会が花火と灯籠流しを見送ったことから、少しでも参拝客に喜んでもらえるようにと、如意寺と地元団体や有志が協力したものです。いつもとは一味違った雰囲気



一味違った千日会



地域おこし協力隊が行く！

地域おこし協力隊の吉田浩士が、町内の様々な方を取材するコーナー。今回は、「ユニバーサルデザインで旅を楽しむプロジェクト」をしておられる、丸山桂さんを訪ねました。(取材：令和2年8月4日・蒲井浜海水浴場)

吉田 お忙しい中、ありがとうございます。まずは、丸山さん自身のことについて、教えてください。

丸山 愛知県出身で、平成25年7月に、京都府の「文化の仕掛人」として京丹後市に移住しました。その後、京都丹後鉄道の運営会社であるWILLER TRAINS(株)勤務を経て、(株)コンセプトデザインラボを設立し、丹後の活性化を目指しています。

久美浜市民局でも、久美浜をみんなで見守るようミーティングに出たり、ドラゴンまるこナイトというイベントを開催したりしました。

吉田 いろいろしておられるんですね。私は、毎週日曜日に行われている久美浜駅の朝市に時々お店しているのですが、丸山さんは駅ナカカフェもしておられるとか。

丸山 土日祝日が中心ですが、久美浜駅で、「Cuioco」というカフェをやっています。ぜひ一度お越しください！

吉田 はい。今回は、「ユニバーサルデザインで旅



▲蒲井海岸で語る丸山さん(写真左)

丸山 今回使用しているのは、フランス生まれの「ヒッポキャンプ」という車椅子です。これで活動するには、ライセンスが必要なのですが、私と妻、それに一緒に活動している(一社)Tango

を楽しめるプロジェクト」ということで、蒲井のシーカヤックにもお声がけをいただいたのですが、このような取り組みを行われたきっかけは、丸山 Cuiocoで販売しているグラノーラは、かがやきの杜で作っていたいていますし、峰山のマインの中にあるクリエイティブショップ「くりくり」の店舗デザインや商品デザインを行ったことがあり、以前から福祉分野には関心を持っていました。

丸山 バリアフリー化をしようとする、スロープを作るなど、非常にお金がかかりますが、例えば、一人一人が、困っていそ

うな人に声掛けをするなど、ちょっとした気の持ちようでもできることが増えると考えました。

吉田 なるほど。確かにそうですね。

丸山 新型コロナウイルス感染症で、観光需要が減少している中で、「障害のある人のため」ではなく、「誰もが一緒に楽しむ」という考え方を広めたいと思っています。特に、これからの高齢化社会では、いろいろな不自由な方が増えてくるので、そこへの対応が大事だと感じています。

吉田 「海も山も楽しめる車椅子」とのことですが、どのようなものなのか、どのような海で錆びたりしませんか。

丸山 今回の使用しているのは、フランス生まれの「ヒッポキャンプ」という車椅子です。これで活動するには、ライセンスが必要なのですが、私と妻、それに一緒に活動している(一社)Tango

丸山 今回の使用しているのは、フランス生まれの「ヒッポキャンプ」という車椅子です。これで活動するには、ライセンスが必要なのですが、私と妻、それに一緒に活動している(一社)Tango



▲水陸両用車椅子「ヒッポキャンプ」

丸山 今回の使用しているのは、フランス生まれの「ヒッポキャンプ」という車椅子です。これで活動するには、ライセンスが必要なのですが、私と妻、それに一緒に活動している(一社)Tango

<取材を終えて>
・「バリアフリーにするのは大変だけど、ちょっとした声かけで何とかなることがたくさんある」とおっしゃっていたことが印象的で、共感できました。日常でそのような場面があれば、積極的に声がけができればと思います。

丸山 今回の使用しているのは、フランス生まれの「ヒッポキャンプ」という車椅子です。これで活動するには、ライセンスが必要なのですが、私と妻、それに一緒に活動している(一社)Tango